

Mizuho Daily Market Report

2024/9/27

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	145.05	144.81	+0.06	+2.18
EUR	1.1137	1.1177	+0.0044	+0.0015
AUD	0.6859	0.6896	+0.0073	+0.0082
SGD	1.2875	1.2832	▲0.0067	▲0.0085
CNY	7.0203	7.0111	▲0.0227	▲0.0516
MYR	4.1374	4.1458	+0.0165	▲0.0607
THB	32.68	32.56	▲0.15	▲0.54
IDR	15166	15166	+66	▲72
PHP	55.97	55.96	+0.08	+0.37
INR	83.71	83.64	+0.04	▲0.05
VND	24624	24622	+29	+38

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.796%	+1.1 bp	+8.3 bp
日本(10年)	0.832%	+1.7 bp	▲1.9 bp
ユーロ圏(10年)	2.183%	+0.8 bp	▲1.5 bp
オーストラリア(5年)	3.545%	+3.8 bp	▲0.7 bp
シンガポール(5年)	2.426%	+3.7 bp	+13.4 bp
中国(5年)	1.741%	+3.5 bp	+1.7 bp
マレーシア(5年)	3.518%	+2.4 bp	+3.6 bp
タイ(5年)	2.214%	+1.2 bp	+1.1 bp
インドネシア(5年)	6.207%	+3.3 bp	▲9.3 bp
フィリピン(5年)	5.554%	▲0.4 bp	▲10.3 bp
インド(5年)	6.664%	▲0.7 bp	▲0.7 bp
ベトナム(5年)	2.020%	+0.0 bp	▲4.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	42,175.11	+0.6%	+0.4%
N225(日本)	38,925.63	+2.8%	+4.8%
STOXX50(ユーロ圏)	5,032.59	+2.4%	+1.8%
ASX(オーストラリア)	4,531.55	+0.3%	▲0.5%
FTSTI(シンガポール)	3,582.23	▲0.0%	▲1.4%
SSEC(中国)	3,000.95	+3.6%	+9.7%
SENSEX(インド)	85,836.12	+0.8%	+3.2%
JKSE(インドネシア)	7,744.52	+0.0%	▲2.0%
KLSE(マレーシア)	1,671.32	▲0.1%	+0.3%
PSE(フィリピン)	7,458.74	+1.3%	+3.6%
SETI(タイ)	1,455.03	▲0.4%	+0.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,291.49	+0.3%	+1.6%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	284.63	▲0.5%	+0.9%
金	2,672.38	+0.6%	+3.3%
原油(WTI)	67.67	▲2.9%	▲5.9%
銅	9,944.84	+2.8%	+5.9%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	143.60	—	145.80
EUR/USD	1.0930	—	1.1250
AUD/USD	0.6685	—	0.6920
USD/SGD	1.2800	—	1.3020
USD/CNY	7.0060	—	7.0390
USD/INR	4.1000	—	4.2230
USD/THB	32.40	—	34.05
USD/IDR	15000	—	15250
USD/PHP	55.30	—	56.70
USD/INR	83.30	—	83.60
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は144円台後半でオープン。日経平均の大幅な上昇を横目に仲直後はじり高の展開となり、午後には145円ちょうど付近まで上昇。その後は輸出勢の売りなどが入り上値は重く、144円台後半の小幅なレンジで推移し海外時間へ渡った。アジア通貨はまちまち。下落した通貨のうち比較的变化が大きかったインドネシアルピアは前日比0.4%安となった。

海外時間のドル円は米金利の低下が重しとなり反落、NY時間は144円台前半でオープン。朝方に発表された米第2四半期GDPが予想を上回った事に加えて、米新規失業保険申請件数も予想を下回った事が好感され145円台前半まで上昇した後、買い一巡から144円台後半まで反落。午後は144円台半ばまで値を下げる場面もあったが、その後は米金利が上昇幅を拡大する動きを受け反発し144円台後半でクローズした。

【金利】

米国債10年利回りはほぼ変わらず。アジア～欧州時間にかけて堅調な地合いで推移した後、NY時間には堅調な経済指標の発表を受け一旦カーブはベアフラット化。その後、7年債入札結果が堅調だったことを背景に長期主導で低下し、前日比ではほぼ変わらずの+1.1bpでクローズ。

【予想】

本日のドル円は底堅い値動きを予想。昨日発表された米経済指標では米国景気の力強さが再度確認される結果となり、加えて今朝発表された東京の物価指数は5カ月ぶりの伸び率縮小となったことも背景に、足元はドル円145円台に回帰する動きが見られている。尚、本日は自民党総裁選が焦点となるが、日銀の利上げに批判的な高市氏が選出されれば円売りを想起しやすく、注視したい。

【本日の予定】

(日本) 7月 景気動向指数(確)
(日本) 自民党総裁選投票開票(党本部)
(アジア) 8月 中国 工業企業利益
(欧州) 8月 ユーロ圏 ECB CPI予想(1Y、5Y)
(欧州) 9月 ユーロ圏 景況感 / 消費者信頼感(確) / サービス業信頼感指数 / 鉱工業信頼感指数
(米国) 8月 PCE価格指数 / コア個人消費支出価格指数
(米国) 8月 前渡商品貿易収支 / 小売在庫
(米国) 8月 卸売在庫(速)
(米国) 8月 実質個人支出 / 個人所得 / 個人支出
(米国) 9月 カサシシティ連銀サービス業活動
(米国) 9月 ミシガン大学消費者マインド(確)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。